

報道関係者各位
プレスリリース

本発表は、Absolute Software 米国本社のプレスリリース抄訳版です。原文は[こちら](#)からご覧いただけます。

Absolute Security、Syxsense を買収 エンドポイントと脆弱性の自動管理機能を搭載した次世代のサイバーレジリエンスプラットフォームへ

2024 年 11 月 12 日

Absolute Software 株式会社

- 現代のレジリエンスインフラに欠かせない Absolute サイバーレジリエンス プラットフォーム
- Absolute はファームウェア内で独自のポジションである特長を活用し、遠隔での可視化と制御、全 PC、アプリケーション、セキュリティ対策の自動修復を提供
- Absolute プラットフォームに、遠隔で自動実行可能な回復力の高いエンドポイント・脆弱性管理、パッチ適用、修正機能をもたらす Syxsense。脅威や設定ミス、アップデートの不具合への対策を強化

米国シアトル - 2024 年 9 月 5 日 – 企業のサイバーレジリエンス分野をリードする [Absolute Security](#) は、自動エンドポイント・脆弱性管理の革新企業である Syxsense を買収したことを本日発表しました。Absolute サイバーレジリエンスプラットフォームは、6 億台の PC のファームウェアに組み込まれ、比肩できないエンドポイントの制御と可視性、そしてアプリやセキュリティ対策の回復性を提供しています。そこに Syxsense が加わることで、脆弱性とパッチの自動管理機能がプラスされます。デバイスの電源を入れた瞬間からファームウェアに組み込まれた Absolute のプラットフォームが働いて、オペレーティングシステム（OS）、アプリケーション、重要セキュリティ対策を常に最新の状態に保ち、脆弱性や脅威から保護し、不具合のない動作を保証します。

「アプリや OS に根本的な問題があると、ビジネスに支障をきたします。最新の脅威を防ぐために何十億ドルの費用を投じても、この状況は変わりません。OS が読み込まれる前に問題に対処する、現代型のレジリエンスアーキテクチャが必要なのです。これができるのはデバイスのファームウェアだけであり、Absolute のポジションは正にその位置なのです。」Absolute Security CEO の Christy Wyatt はこのように語ります。「Syxsense が加わることで、総合的なレジリエンス機能一式を世に出すことができます。サイバーレジリエンスの新しい形として、OS の起動前やアプリの読み込み前に欠陥・脆弱性を修正することができ、問題があってもそれがインシデントとして現れることはありません。Absolute 独自のプラットフォームが予めインストールされたセーフティネットとして機能し、アップデートの不具合による大規模なインシデントが発生した場合でも、コンプライアンス、完全性、回復性を確保します。」

2012 年に創業した Syxsense は、アナリスト企業の [GigaOm](#) から統合エンドポイント管理（UEM）のリーダーに認定されたほか、他の大手アナリスト企業からも統合エンドポイントセキュリティ（UES）のイノベーションを評価されています。Syxsense が Absolute に加わると、次のような機能が実現されます。

- **自動パッチ管理**：全プラットフォームにリスクベースの包括的なパッチ適用が行われます。コンプライアンスの検証が可能となり、パッチギャップが短縮され、規制要件への適合につながります。
- **脆弱性の修正**：パッチ済み／未パッチのどちらの脆弱性に対しても、予防的な自動修正を行います。事前定義されたセキュリティフィックスの強固なライブラリを利用して、リスクへの曝露を最小限に抑えます。この中には、正式なパッチが公開される前に脆弱性を修正する機能も含まれています。
- **カスタムワークフローの自動化**：チームがカスタマイズしたセキュリティワークフローを迅速に構築・展開できるようになります。複雑さを増すことなく応答時間と運用の俊敏性を高めます。

Syxsense が既存の機能と組み合わせられることで、エンドポイントのセキュリティ、可視性、制御、接続性、回復力、そしてアプリとセキュリティ対策の自動復活機能をレジリエントなものにすることができます。

「エンドポイントと脆弱性の自動管理が Absolute Security に加わることを嬉しく思います。」こう語るのは Syxsense CEO の Ashley Leonard 氏です。「私たちはこれまで、世界中に分散するエンドポイントでリスクを最小化し、重要なセキュリティ管理業務を効率化する信頼性の高いプラットフォームを構築してきました。ファームウェア内の Absolute 独自のポジションを活用することで、真にレジリエントな業界唯一のソリューションを広く市場に送り出すことができます。」

今回の買収により、Absolute はさらに多くの市場で顧客基盤や国際事業展開、競争力を拡大することになります。また、統合エンドポイント管理（UEM）や脆弱性管理という隣接市場にも参入できることで、企業サイバーレジリエンス分野における Absolute のリーダーとしての地位が確固たるものになります。この 2 分野の市場規模は 2027 年までに合わせて 350 億ドルになると推定されています。加えて、エンドポイントセキュリティ市場の規模も推定 400～500 億ドルのほります。

現在の Syxsense のお客様やパートナーは、すでに運用中の場合でも引き続き完全なサポートを受けることができます。Absolute のお客様は、Syxsense のエンドポイント・脆弱性管理機能を追加することが可能になります。組織全体でどのようにサイバーレジリエンスを達成するかについて、詳しくは[ブログ](#)をご覧ください。

Absolute Security について

Absolute Security は、世界の大手デバイスメーカー 28 社以上と協業し、6 億台のデバイスのファームウェアに組み込まれています。世界中で数千社のお客様から支持され、1,600 万の PC ユーザーにご利用いただいています。デジタル企業に Absolute Security のサイバーレジリエンス プラットフォームを融合することで、リモートワークやハイブリッドワーク中に世界のどこからでも安全で途切れない接続を確保できるほか、サイバー攻撃・中断があっても素早く事業を復旧できるようになります。受賞歴のある Absolute Security の機能の数々は、「[ゼロトラスト ネットワークアクセス \(ZTNA\)](#)」、「[エンドポイントセキュリティ](#)」、「セキュリティサービスエッジ (SSE)」、「ファームウェア組み込み型パーシステンス」、「自動セキュリティ対策評価 (ASCA)」、「ゼロトラスト プラットフォーム」といった複数の技術カテゴリで評価され、リーダーとして認められています。詳しくは、<http://www.absolute.com/ja/>をご覧ください。また、[LinkedIn](#)、[X](#)、[Facebook](#)、[YouTube](#) をフォローしてご確認ください。

【当プレスリリースに関する問い合わせ】

Absolute Software 株式会社

電話 : 03-6427-1976

メール : sales-japan@absolute.com

Absolute Security、Absolute、Absolute のロゴ、NetMotion は、Absolute Software Corporation ©2024 またはその子会社の登録商標です。すべての権利は当社が保有します。ここに記載されているその他の名称またはロゴは、Absolute またはそれぞれの所有者の商標である可能性があります。™や®の記号が各商標の近くでない、または全く記載されていない場合でも、関連商標の所有権を放棄するものではありません。Absolute Security は Crosspoint Capital の投資先企業です。